

飽海出張所つうしん

がんばろう！東北

第70号 令和4年10月24日号
発行：酒田河川国道事務所
飽海(あくみ)出張所
連絡先：〒999-6811
酒田市柏谷沢字内山40-1
Tel 0234-57-2077

* 堤防徒歩点検 *



10月4日・5日に堤防徒歩点検を実施しました。堤防徒歩点検は、梅雨時期前や台風期の年2回実施し、普段行っているパトロール車を用いた巡視で確認出来ないような箇所を堤防を歩きながら、点検を行いました。今回の点検では、重要水防箇所では危険箇所指定されている箇所を中心に点検を行いましたが、河川管理上問題となる異常は確認されませんでした。



【点検状況】

* 工事状況報告 *



今回は維持工事において、最上川と立谷沢川との合流部付近で行った、立谷沢川での洗堀防止対策について、報告します。

今回工事した箇所は、大雨による河川の水位上昇に伴い、河岸の土が削られており、近くにはJR陸羽西線の橋梁もあることから、このまま、放置していると洗堀箇所が拡大し、周辺に被害がおよぶ恐れがあったことから、洗堀防止対策として、根固めブロックを設置しました。

工事期間中は、JR橋梁への影響について、測量機器を使い、毎日、計測を行いながら実施し、JR橋梁には、影響を出さずに無事に工事を完了することができました。



【施工前】



【施工後】



【計測状況】

* 庄内こども探検隊 *



9月17日(土)、山形新聞社主催の「庄内こども探検隊」が酒田市内の河道掘削工事現場で開催され、国土交通省からの事業説明や最上川下流工事受注者で組織する「最上川下流事故防止協議会」においては、建設機械・ドローンの操作体験、セメント工作体験を行いました。



事業説明では、洪水時の水位を低下させるため、川の中に堆積している土砂等を取り除き、水の流れる面積を広くしていることについて、説明。



セメント工作体験では、セメントを混ぜ、型枠に入れて、置物を作成し、お土産として、持ち帰りました。



操作体験では、現場で稼働しているバックホウやドローンに触れて、操作を体験しました。



最後は、参加者全員で集合写真を撮影しました。

* 油類の流出事故にご注意を *



朝の最低気温が10度を切る日が多くなるにつれて、暖房機器の使用が増えてきます。もし、ご自宅や事業所等のタンクから油類が漏れた場合、河川への流出が危惧されますが、油類が河川に流れ出した場合、河川が汚れるだけではなく、生態系への影響や油類の回収に必要なマットやフェンス等の資材や設置費用は事故原因者が負担することとなります。

ホームタンクから給油する時は、その場を離れず、油類が漏れないように十分ご注意ください。油類の流出を起こしてしまった、または、発見した場合は、速やかに最寄りの消防署・警察署、各市町村役場、または、酒田河川国道事務所(飽海出張所)や県の機関にご連絡をお願いします。

国土交通省 東北地方整備局
酒田河川国道事務所 飽海出張所
(さみだれ大堰 フィッシュギャラリー)
住所：山形県酒田市柏谷沢字内山40-1
TEL：0234-57-2077



※フィッシュギャラリーについては、平日のみ開館中です。開館時間等のお問い合わせについても、上記、電話番号までお願いします。

